

2018年9月11日

日興アセットマネジメント株式会社



エンジェルジャパン・アセットマネジメント*
運用チーム

日興グローイング・ベンチャーファンド

エンジェルジャパン宇佐美博高から 皆様へのメッセージ

右から 宇佐美代表取締役、内藤チーフインベストメントマネジャー、
金沢シニアインベストメントマネジャー、柳葉シニアインベストメントマネジャー、永嶋インベストメントマネジャー

*当ファンドの投資助言を行なう投資顧問会社です。

「エンジェルジャパン・アセットマネジメント」の投資哲学

- **経営者に対する『個別直接面談調査』**を徹底することで、**革新成長企業を厳選**します。
- **新興成長企業は判断が難しい**ため、**アナリスト経験豊かなチーム全員で一緒に面談し、投資判断も完全な合議制にて運営**しています。
- **IPO (株式の新規公開)のロードショー****で**ほとんど全ての企業と面談し、革新的な企業とはその後も定期的に面談**します。
- **組入企業を順次入れ替え、常に「今が旬」の「成長割安50社パッケージ」を維持**することをめざします。

**IPO前に行なわれる機関投資家向けの会社説明会

※上記「50社パッケージ」とは、50社程度という意味で使用しており、投資銘柄数を50社に限定するものではありません。

～新興企業にとって世の中の変化こそが好機～

多くの企業経営者の方々と日々面談させて頂いていますが、最近の面談で話を伺っていると、世の中が従来とは大きく変化しつつあることを強く感じます。例えば、小売・外食企業ではキャッシュレス決済の導入を検討する企業が顕著に増えています。日本は世界各国と比べて現金主義が根強いことに加え、決済コストの増加を嫌って導入に二の足を踏む企業がこれまでは多かつたものの、深刻化する人手不足への有効な対策になり得ることから、流れは確実に変わってきました。インターネット取引ではもちろん、実店舗や自動販売機での決済においても、クレジットカード、交通系や流通系の電子マネー、デビットカード、QRコードやNFC（近距離無線通信）を用いたモバイルウォレットなど、多様な選択肢が提示されるようになってきています。先日、国内大手の銀行が2023年度末までに全国のATMを2割削減することを検討中という報道があ

りましたが、こうした動きもキャッシュレス決済やフィンテック（最新の情報技術を利用した新たな金融サービス）のような技術革新の影響といえるでしょう。

“シェア（分ける・共有する）”を語源とするシェアリングサービスも一般的になってきました。自家用車を共有するカーシェア、自転車を共有するシェアサイクル、住居を共有するシェアハウス・民泊、さらには高額商品を共有するだけでなく、スキル（能力）や特技を売り買いするスキルシェアなどもあります。また、重い荷物を一時的に美容室や飲食店に預けられるサービス、貸会議室を時間単位で仲介するサービス、飲食店が出前をするための配達要員を共有するサービスなども登場しています。自宅勤務やシェアオフィスを活用した多様な働き方も増えてきていますが、これも働き手の時間や場所をシェアしていると捉えることができます。若者を中心に、「シェアリングエコノミー（共有型経済）」は新たな価値観として根付きつつあります。

そして、あらゆる業界において、IoT（モノのインターネット化）、ビッグデータ、AI（人工知能）、ロボットなどを活用した変化が起こっています。「第4次産業革命」と形容されるこの変化は、産業構造の転換といえるものです。企業経営者との面談の席上でこれらのキーワードが出てこない日はなく、多くの企業が“ごく当たり前”先端技術を使いこなすようになってきたことがうかがえます。数年前までは机上の空論に過ぎなかったものが現実となり、本格的に活用される時代になったと考えられます。

既成概念にとらわれがちな大企業にとっては、こうした大きな変化に対応することは難しいかもしれません。一方で、新興企業には大きなチャンスとなります。実際に、フィンテック、シェアリングサービス、IoT、ビッグデータ、AI、ロボット、RPA（ロボットによる事務的な作業の自動化）といった新規分野では多くの新興企業が誕生し、存在感を高めてきています。そして、その中から更なる成長を求めて株式市場へ新規上場してくる企業も出てきており、新興市場やIPOマーケットにとっても大きな成長機会が訪れているといえます。当ファンドでも、これまでと同様に個別面談調査を中心とする地道な調査・分析を続けていくことで、魅力的な新興企業を一社でも多く発掘し、50社パッケージに組み入れていきたいと考えています。

エンジェルジャパン・アセットマネジメント 宇佐美 博高

1976年一橋大学卒。静岡銀行、すみや電器を経て野村総合研究所入社。ディービー・モルガン・グレンフェル・アセットマネジメント（現ドイチェ・アセット・マネジメント）等株式運用責任者を歴任後、2002年エンジェルジャパン・アセットマネジメントを設立



ファンドの特色

1

高成長新興企業の株式に投資を行ない、信託財産の成長をめざします。

○主として、公開後5年以内のわが国の金融商品取引所上場株式の中から、革新的な高成長新興企業(=グローイング・ベンチャー)に投資を行ないます。

2

エンジェルジャパン・アセットマネジメントによる徹底したボトムアップ・リサーチにより有望企業を厳選します。

3

エンジェルジャパン・アセットマネジメントから投資助言を受けます。

お申込みに際しての留意事項

■ リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【未上場株式などの組入リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「日興グローイング・ベンチャーファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興グローイング・ベンチャーファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

お 申 込 め も

商品分類	追加型投信／国内／株式
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の基準価額
信託期間	2023年7月18日まで(2003年7月18日設定)
決算日	毎年7月17日(休業日の場合は翌営業日)
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

手 数 料 等 の 概 要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時手数料率は、3.24%(税抜3%)を上限として販売会社が定める率とします。 ※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金時の基準価額に0.5%の率を乗じて得た額

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬	純資産総額に対して年率2.052%(税抜1.9%)を乗じて得た額
その他費用	組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息 など ※その他費用については、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※ 当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 日本証券業協会
投資顧問会社	エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社
受託会社	野村信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]http://www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○		
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○		
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○		○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○		○
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○
碧海信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第66号	○		
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○

(50音順、当資料作成日現在)